

五月例会御案内

〔平成三十年・通算第三七五回〕

○御案内

時代を刷新する会

五月三十一日(木)十一時半入館可、正午～午後二時半

参議院議員会館地下一階B一〇九会議室

講師 加瀬みき先生(アメリカン・エンタープライズ政策研究所客員研究員、国際的に活躍中)

講題 トランプ政策と米国の政治・経済・社会状況!

◎ 当初、アメリカは、個性豊かなアメリカのトランプ大統領にふり回されている感があります。例えば、よく見えたトランプ大統領も、このところ、むしろ、進んで国際社会に積極的に介入している様相があり、トランプ政策がよく読めず、国際社会も困惑しているように思われます。報道も、とかく、閣僚やCIA長官や側近の首のすげ替えや、シリアの政府軍基地へのミサイル攻撃、ロシア疑惑の真相等々をセンセーショナルに報道するので、日本などでも、トランプ政権があたかも近く崩壊するかのようには思われる多岐にわたります。日本などでも、トランプ政権が、アメリカは、世界を広く視察しておられる加瀬みき先生に、アメリカ国内の実情、国際社会の政治・経済・社会情勢について、その真相を解説していただくことにしました。月末になりましたが、加瀬先生が久しぶり、日本に戻られますので、奮っての御参加を!

□ 当日会費(昼食付き) 会員は三千円、非会員五千円。

時代を刷新する会

<http://www.jidaisasshin.jp>

五月三十一日(木)の月例会に

電話 03-3272-4320

FAX 03-3507-8587

出席 欠席 (いずれかに〇印を)

御芳名

当日連絡先

080-8836-6203 重田

080-9292-2620 高津

(メール不可・通話のみ)

貴方様のFAX
メール

▽五月二十八日(月)までに出欠の御連絡賜りたく。

◎御報告

アメリカファーストを標榜するトランプ大統領は、アメリカ経済の再生・活性化のためとして、特に中国を名指し、鉄鋼・アルミニウムをはじめ中国からの輸入品に二十五%もの関税をかけると宣言。日本をも例外としないという。これに対し報復として中国もアメリカからの商品に同様に二十五%の関税をかけるとして、世界は「貿易戦争」に突入する勢いだ。

時代から日本は、どうすれば良いか? との危惧から、去る四月十七日の月例会は、昭和の「安倍内閣の「内憂外患」のゆくえ」と題して、御講話をいただいた。

今井先生の御講話の要旨は、まず、トランプ政権について、閣僚二十五人のうち支持者が過半数に満たなかったが、閣僚を入れ替え、今では二十五人中十五人が支持し、政権が安定している。安倍政権については、参議院のドン・青木氏の言うルール、内閣支持率プラス自民党支持率が五十%以下ならレッドカード、七十%以下ならイエローカードという基準によれば、安倍内閣はなお七十%を超えており、また、八月までに北朝鮮から拉致被害者を取り戻せば、秋の総裁選挙でも安泰である。

▽「時代を刷新する会」とは

「何事も人類・国民のためになることは、時代を先取りして、積極的に取り組もう」との趣旨で、昭和五十六年、岸信介元総理によって創設されたシンクタンクです。晩年の岸信介元総理がそうであったように、超党派・超派閥で、真に国を憂える有志によって構成されています。八つの部会と、五、六の委員会があり、これまでに百三十七本の要請書を時の政府に提出している。第二代会長は、木村睦男元参議院議長、第三代会長が櫻内義雄衆議院議長、第四代会長の塩川正二郎元財務大臣は、九十歳を機に辞任。第五代会長代行として、江口一雄元衆議院議員。塩川その後、平成二十七年四月から、第六代会長代行として、岸信夫衆議院議員、前外務副大臣、現在・衆議院議院運営委員会理事・自民党国会対策委員会副委員長が就任している。

▽事務局電話(03)3272-4320

専務理事・清原淳平、総務 重田典子、高津優介